

## 第9章 副都心線（小竹向原～渋谷）

小竹向原(11:35)～千川(11:55)～要町(12:23)～池袋(12:46)～雑司が谷(13:17)～  
西早稲田(13:42)～東新宿(14:03)～新宿三丁目(14:15)～北参道(14:54)～  
明治神宮前(15:21)～渋谷(15:41)

第338回目のウォーキングは、平成24年11月24日(土)前回の有楽町線引き続き、副都心線である小竹向原から渋谷までの11.9kmに挑戦する。5時半に起床。曇り空であった。6時過ぎ、愛犬セブンを散歩させた当初は雨粒を少し感じ、本日の歩きを取り止めようとも思った。しかし、天気予報を信じ、当初の通り実施する。今回の候補として、日暮里・舎人ライナーや埼玉新都市交通も考えたが、前回との繋がりを強く感じ、副都心線に決定する。地下鉄は地上の鉄道に比べ難しいので、余裕を持った計画とする。



池袋駅



小竹向原駅

自宅を9時半過ぎに出て、中央林間10時23分発の快速急行で新宿まで行き、JR線

と副都心線を乗り継いで現地の小竹向原には11時35分到着。この駅は、東武と西武が合流する珍しい駅だ。すなわち、副都心線・有楽町線で小竹向原から和光市まで行けば東武東上線に乗り入れとなる。一方、練馬まで行けば、西武池袋線に接続していた。小竹向原の第一歩は、千川への方向に迷ったが、運良く太陽から判断し、千川への方向性が読める。念のため、店当番をしていた年輩の女性に聞いて、歩きの方向性が正しいことの確認を得る。小竹向原駅から少し行った先で、向原小学校(11時41分)があった。運動場に沿ったブロック塀には、小学生の図画の作品が描かれていた。将来の夢を感じる絵であった。



向原小学校



千川駅



要町駅

前回歩いた終着駅千川には、11時55分到着。駅前のすき家でキムチ牛丼をいただく。15分位休息する。本来ならば、この千川から池袋は電車で移動しようと思った。しかし、今回この距離を歩けば、通算営業キロが6,600km踏破できるので、引き続き千川＝池袋間の1.9kmを歩くこととする。12時23分、TOHOのパチンコ屋が直ぐ近くにある要町駅に到着。池袋駅には12時46分到着。西口には東武百貨店、東口には西武百貨店があった。非常に分かり難い名称関係である。西武百貨店から地上に出る。親切にも西武百貨店のピンク色の制服を着た女性の窓口職員にエスカレーター先まで案内頂く。



池袋駅

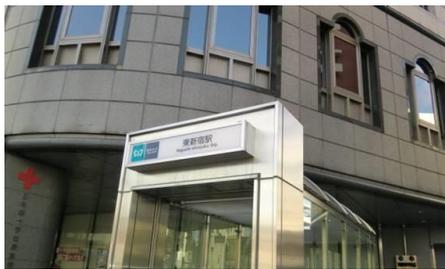
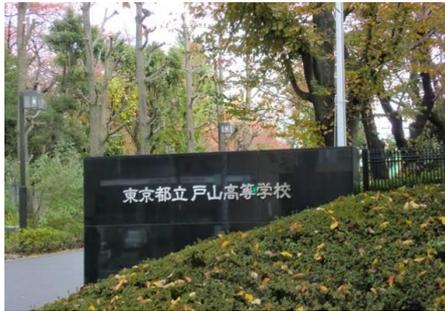


雑司が谷駅

池袋からは主として明治通りを歩く、この通りの下に副都心線が続いていた。13時17分、雑司が谷駅に到着。13時21分、学習院下駅で都電荒川線と対面する。大都市東京の中で、田舎の情緒を感じる。13時31分、新目白通りで都電は去る。13時42分、マンションの一角に通路がある西早稲田駅に到着。



隣にはローソンがあった。13時46分、新宿区立西早稲田町学校前を通過。13時48分、学習院女子大学、その隣には東京都立戸山高等学校があった。両方の学校共に、来年の入学案内のためのイベントがある感じであった。その先にも西早稲田駅があった。反対側の道路には戸山公園が面していた。



東新宿駅

新宿三丁目駅

14時、大久保通り通過。東新宿駅には14時3分到着。14時15分、花園神社が近くにある新宿三丁目駅に到着。14時22分、靖国通り通過。14時28分、新宿通り通過。14時31分、甲州街道を通過。14時46分、総武線下を潜る。その先に日本共産党本部中央委員会ビルがあった。



北参道駅

東郷神社



明治神宮前（原宿）駅

14時54分、北参道駅に到着。この駅は進行方向に向かって右側には、駅への入口がなかった。15時15分、東郷神社を通過。この境内にある東郷記念館は、システム時代忘年会で何回かお世話になり懐かしい。よき時代を思い出す。15時21分、明治神宮前（原宿）に到着。若者の波に改めて驚く。15時41分、終着渋谷駅に到着。ここから田園都市線で中央林間に向う。自宅には17時6分到着。本日の営業キロは11.9km、万歩計は19,334歩をマーク。通算営業キロは6,600.3kmとなる。小春日和の中充実した一日であった。

